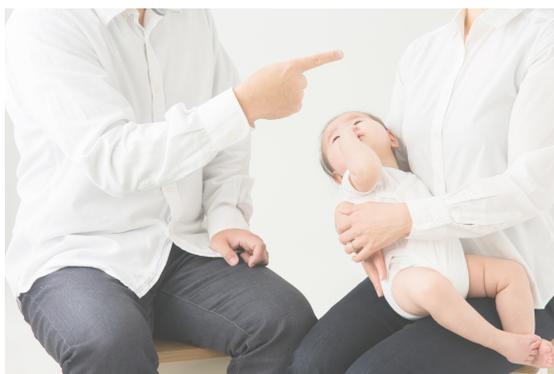


旦那さんのタイプ別 関わり方



著作権について

「著作権について」本書は著作権法で保護されている著作物です。本書の取り扱いには以下の点にご注意下さい。本書の著作権は奥村葵(以下、乙と称す)に帰属します。本書の開封を以って下記の事項に同意したものとみなします。

✓ 本書は極めて秘匿性の高い内容となっております。従って乙に許可なく、本書の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷・複製・流用・転売・公衆送信等)により、複製・流用およびウェブサイトへ転載する等の行為を固く禁じます。

✓ 著作権等の違反行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行なった時は関係法規に基づき損害賠償請求を行なうなど、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行なう場合があります。

✓ 本書に謳われている情報は作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正・情報の最新化並びに見解の変更等を行なう権利を有します。

「免責事項」

本ウェブサイトへの情報掲載にあたって最新の注意を払っておりますが、その内容に誤りや欠陥があった場合にも如何なる保証をするものではありません。

本書をご利用いただいた事により生じた損害につきましても、一切の責任を負いかねます。

※インターネットでの公開や悪質な書き込みを行なった事が確認された場合は厳正に対処させていただきます。

【推奨環境】

電子書籍に記載されている URL はクリック出来ます。

見れない場合最新AdobeReaderを下記ページよりダウンロードして下さい。

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

あなたは旦那さんに、どんな悩みを持っていますか？

前のlessonで行なった「**男性脳**と**女性脳**」の話に尽きるのですが、男女でお互いを理解しあうのは、なかなか難しいです。

女性は男性特有の悩みや性格になったことがないし、男性は女性特有の悩みや性格になったことがない。

そもそも、お互い違う人間なので、「わかってよ！」はなかなか通用しません。価値観の完全一致も難しいです。

じゃあ私だけ我慢すればいいの！？

とおっしゃられるかもしれませんが、「あなただけ我慢」というよりは、**相手を変えるのは難しい**ということです。

相手を変えるために試行錯誤を繰り返して、失敗してイライラするよりも、自分の考え方や接し方を変えて、旦那さんをうまくコントロールできるようにになったら、それが一番の近道なんです。

ここでは、**実際の講座生の旦那さんをもとに、4パターンの旦那さんの関わり方**をまとめました。

今後も講座生との話の中で、もっと深くしていく予定なので、更新を楽しみにしててください。

また、自分の旦那がどれにも当てはまらないという場合、私に情報をください^^アドバイスさせていただくとともに、ページに加えさせていただきます。（もちろん匿名でw）

タイプ1：わりかしなんでもやってくれる優しいタイプ

タイプ2：仕事でほとんど家にいなくて、週末は寝ているタイプ

タイプ3：自営業／起業家バリバリ仕事人間タイプ

タイプ4：亭主関白タイプ

タイプ1：わりかしなんでもやってくれる優しいタイプ



<特徴>

包容力は高い。
なんでも許してくれる。

<ママのもやっとポイント>

ついイライラをぶつけてしまうので、そんな自分が嫌になってしまう。

「なんで私こんなに怒るんだろう・・・」
「なんで旦那に優しくできないんだろう。好きじゃなくなったのかな。」
「旦那がいつもかわいそう・・・」

<関わり方>

かわいそうって思う方がかわいそうです!!! 旦那はそれで満足なんです。

このタイプでは、旦那が何かかわいそうに思えてきたり、自分ができない妻に思えてしまったりして、自己嫌悪になってしまっています。
昔から見てきた自分の母親が「家事も育児もしっかりして」いて、自分もそうならないと母親失格!!

とって、**自分自身に呪いをかけてしまっていないか?**

あなたができないところを旦那さんがやってくれていて、特に彼は何も行って来ないのであれば、それが彼の幸せなんです。

タイプ2：仕事でほとんど家にいなくて、週末は寝ているタイプ



<特徴>

包容力はほとんどない

「俺いつもお風呂入れてんじゃん。」とちょっと参加したことを育児と思っている。
姑さんと同居したがる、もしくは同居している

<ママのもやっとポイント>

「全然育児してないのに偉そうに。でも言い合うのは嫌だから、私が我慢してればいいか。」

「やってほしいことを旦那に言えない。たまり溜まって週末大泣きしちゃう。」

「つか子育てしなかったと旦那に思って、嫌いになるかもしれない。」

「姑さんの間に立ってくれなくて、二人して攻めてくる感覚」

<関わり方>

旦那さんにはニュアンスは伝わりません。あなたがいくら忙しそうにしている、疲れてそうにしている、直球で言われないと伝わりません。

言い合いがめんどくさくても、一度直球で話をしてみましょう。案外届きます。

しかしここで注意。感情的に言っても何も伝わらないだけなので、**冷静に、順序立てて、なぜ自分はこう思ってなぜ今伝えているのか、というところを話しましょう。**

同居されている方は、姑や旦那にイライラすると思うのですが、その2人が仲が良い限りは、どうにもなりません。あなた自身が、何か頑固としている考え方を変えたり、イライラしないように柔軟になる心構えが必要です。

姑さんを変えるのは、同居している限りはほとんど不可能と思ってください。

タイプ3：自営業／起業家バリバリ仕事人間タイプ



<特徴>

包容力はわからない。

子供の面倒を見ていても、すぐに仕事に戻ってしまう

子供と公園に行っても、結局スマホを見ていることが多い

どう見ても優先順位1位が仕事だけど、悪気があるわけじゃない

<ママのもやっとポイント>

「そんな彼に惹かれて結婚したけど、あまりに育児の方向性が違う」

「子供ができたら子供の方に関心が向くと思った」

「家族の時間にも仕事の電話。時間も夫に合わせることになるから、振り回されている感覚」

<関わり方>

夫の仕事第一は、変えられません。もともとそういう性格なので、理想をもっていても難しいです。なんで彼と一緒にになったか、何に惹かれて一緒にになったのか？原点に帰ってみてください。

おそらく、起業家や自由業の方は昔から忙しくしている傾向にあるので、「子供の面倒を見る父親になるだろうな」「家族みんなで休日はゆっくりお散歩して」という理想像は、そこまで描けてなかったと思います。

夫を応援しつつ、稼いできてくれる！家族を養ってくれる！！という期待にして、ほかに多くを求めないことが得策です。

タイプ4：亭主関白タイプ



<特徴>

包容力はない。（考え方次第）

とにかく自分第一

女性は一步下がってついてこいタイプ

この男性の妻の特徴は・・・自己肯定感が低いタイプ

<ママのもやっとポイント>

「私がいつも言われた通りにできないから、いけないんだ」

「彼はこんなにやってくれてるのに、どうして私はダメなんだろう。母親失格だ」

→何もかも自分が悪いと思い込んで生きているため、毎日自分を攻撃している

<関わり方>

このタイプが一番難しく、亭主関白だからDVなのかと言われるとそうではないし、ただあなたが自己肯定感が低くて、旦那の言動に合わせて生きる人生が嫌だったり、子育てを一人でしていて辛いのであれば、メントレでがっつり自己肯定感をあげることです。

ただこのタイプの旦那と妻の組み合わせは、元から妻が旦那に合わせるスタイルのデイクツで、それはそれでうまくいってることもあるんです。

講座生で一番少ない旦那さんのパターンです。